

当地区の第3期福祉保健計画について、前号31号でお知らせした通り、連合町内会・地区社協・ボランティアによる実行委員会のもとで、5つの分科会が立ち上がりました。5分科会のリーダーが中心にそれぞれ活発な討議を経て、具体的な事業がうまれています。ふるってご参加下さい。又ご支援ご協力をお願い致します。

五つの分科会 その後



第2分科会 高齢者の健康づくり

男性の地域デビューを
メンズ エクササイズ

開催日時 毎月第2水曜日 10:00～
開催場所 谷津坂会館
参加費 3か月/1,000円
指導者 金沢スポーツセンター
池田美紀先生



第5分科会 在宅支援と人材発掘

当地区社協の地域福祉事業としては配食サービス、在宅福祉サービスとも15年が経過し、広く住民に浸透しています。ボランティア登録者も100名を超えていますが更に男性ボランティア、若手のボランティアに働きかけ、次の担い手の育成をめざします。地域のニーズを顕在化し、まずは人材発掘を課題とします。地域のサロンや秋祭り等で活躍が期待できます。

地区社協への問い合わせ: ☎ 785-2187
留守電にメッセージを入れて下さい。後日連絡します。

社協のホームページを更新しました。ご覧下さい。
<http://tobushakyo.jimdo.com/>

第1分科会

地域防災は
次号に掲載
します。

男性に特化した教室にしたことが画期的な試み。当日の参加者は22名、先生のわかりやすい指導コースにあふれる声かけで、楽しそうに体を動かす男性陣、笑い声の絶えない1時間半でした。

第4分科会 青少年の放課後の居場所を開設

自由に過ごせる居場所
スペース谷津坂 開始

開催日 毎月第2 第4水曜日
開催時間 4月～9月 15:00～17:30
10月～3月 15:00～16:30
開催場所 谷津坂会館
見守り スタッフ3名

親子の広場「まつぼっくり」が拡大!
毎月第2金曜日 ⇒ 毎週 金曜日に
場所: 谷津坂会館

第3分科会 障害者支援

障害者理解のために「りんごの森」の施設長から
記事を頂きました。

金沢地域活動ホームりんごの森は横浜市独自の施設で障害のある方とその家族の地域生活を支援する拠点施設です。能見台地区センターのとなり、能見台ふれあい館の1階にあります。「気楽に立ち寄れる、困った時に相談できる」施設です。

活動内容は①相談支援事業(総合的な相談、緊急時には休日、夜間等にも対応) ②日中活動(18歳以上の方が利用) ③生活支援事業(概ね3歳以上の方が家族の事由で一時的に、また宿泊の対応も) ④地域交流事業(地域住民に部屋の貸し出しや障害児・者と地域の方々との交流などイベントの実施)等です。また日中活動では美味しいパンやシフォンケーキ等も販売しています。是非お立ち下さい。(りんごの森 施設長 佐々木画生)

28年度「社会を明るくする運動地区大会」

28年度の社明大会は大阪市立小学校のドキュメンタリー映画「みんなの学校」の上映でした。

すべての子どもに居場所がある学校



みんなの学校

学校が変われば、地域が変わる そして、社会が変わっていく

例年になく、小学生をつれた保護者が多く参加しました。「今、こんな学校が本当にあったのか」というのが強い印象でした。公立小学校で特別支援学級の対象になる発達障害のある子や、自分の気持ちをうまくコントロールできない子もみんな同じ教室で学ぶことに、教職員の一人ひとりが真剣に取り組んでいました。予想をはるかに超える状況が展開されていました。廊下でうずくまっている子に先生が徹底し

て関わり、暴力的な行動をしている子にも体をはって対応していました。校長室に何度も呼んで真剣に語りかけてもいました。このようなバリアフリーな学校の出現には校長先生の志と強い信念があったからこそと感じました。また支える教職員、保護者、地域があったから、不登校も特別支援級の子どもも一緒に学べる学校が実現できたのだと感じました。 西部 五十嵐道子

配食サービス15周年記念

地区社協の配食サービス事業が始まって、15年が経ちました。会長、初代部長、管理栄養士の挨拶があって、参集した37名のボランティアが賑やかに祝い膳を囲みました。灘まんのお弁当に手作りのオト・ブルが2品添えられ、配食サービス部ならではの祝いの会になりました。この配食の原点はボランティアグループ「さんゆう会」で平成6年9月に谷津坂会館の2くちコンロから始まり、平成13年に社協につなげました。通算22年になります。地域力の賜物です。



37名のボランティアが15周年乾杯！

あなたがボランティアを始めたきっかけは？ ボランティアさんは地域の人材

社協のボラさんを
順次ご紹介します



中山さん

父を見送った後、12年間教えていたお菓子教室もやめ、ポーっとしていましたが民生委員の依頼で1回だけの児童のお菓子作りを開催。このご縁で配食のお弁当作りに参加。いざ厨房に入りびっくり、みなさん活気あふれた料理作り、さすがに主婦のプロ、ポーっとしていた気持ちがどこかに飛んいってしまいました。



上池さん

私は、管理栄養士としてデイサービスの献立を立てていた事もあり、東部社協配食サービスのメニュー作成を担当する事になりました。品数が多いので、約80食もの弁当を現場で作ってくださるメンバーの手際の良さは素晴らしいです。お弁当は目にも美味しく、食べると更においしいです。



桐木さん

10年前西柴団地福祉サービスのキッズの先輩ボランティアさんからボランティアの参加を勧められたのが活動のきっかけでした。その後民生委員の委嘱を受けて親子の広場どんぐり、福祉サービスふれあい談話室で子ども達から元気、高齢者から思いやりを頂きボランティア活動で多くの人の出会いを楽しんでいます。



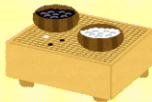
武本さん

友人からの声掛けで「配食サービス」を知り、車好きでもあり、「人から声を掛けて貰える 때가華、やってみたら？」と主人から背中を押されて、始めて9年になりました。活動をして嬉しいのは期待して待っていて下さり「美味しかったわ」の言葉です。また、何より続けられているのは仲間たちの暖かさです。

堀口町内会館		
会の名前	問合せ	電話番号
能見台合気道教室	栢木	788-3934
のぞみ会(ヨガ)	斉藤	782-3679
さわやか体操クラブ	金子	781-0703
歌う会	新田	781-0082
囲碁同好会	大木	788-2808
グループ和(麻雀)	原	789-3934
みはらし書道教室	石島	783-5273
千寿会(歌と民謡)	千原	783-2450
治乃会(民謡)	千原	783-2450
あみ物	村木	784-0821
サインの会(手話)	大竹	781-7266
山下グループ(社交ダンス)	漆畑	9098226471

趣味の集いが
こんなに！
地域の3つの会館で
活発に、和気あいあい、
楽しく活動しています。
のぞいてみませんか

西柴団地自治会館		
会の名前	問合せ	
太極拳	TEL 七〇一 四九六	
気功		
書道		
詩吟		
西柴囲碁同好会		
そろばんクラブ		
ボディポテンシャルトレーニング		
絵手紙		
西柴古典文学・水彩画		
アートフラワーサークル		
会の名前	問合せ	電話番号
「万象」文庫句会	大橋	782-7792
あみもの教室	村木	784-0821
体操クラブ	吉田	701-7079
ボディポテンシャル	瀬角	9074307121
金曜ヨガ教室	三宅	781-0953
エクササイズ	太田	783-0278



他にも趣味の会の掲載希望がありましたら編集までご連絡下さい

～ちょっと気になる漢字の話～

【混ぜ書き】

新聞やテレビで、「改ざん」や「けん制」などの表記を目にした事があると思います。この様に、一つの熟語の中に、漢字とひらがなが混在する事を「混ぜ書き」と言います。この他にも、目に付いたものを挙げてみます。安ど、ぜい弱、り災、錯そう、だ捕、ひつ迫、ねつ造、てん末誤えん、ごう音因みに、以前は「混ぜ書き」だった「拉致」「語彙」「真摯」「憂鬱」などは、漢字で表記される様になりました。これは、太字部分が二〇一〇年から「常用漢字」になったからです。つまり赤字は「常用漢字」でない為に漢字で表記されないという事です。しかし、「常用漢字」以外使ってはいけないという制約はないのです。あくまで目安として「常用漢字」を使った方が良いという事なのですが、戦後の「当用漢字」時代の制約の名残が今も残っているのが現状です。でもやっと最近では、ルビを振って「混ぜ書き」をしない方向になりつつある様です。

(混ぜ書き⇐左下)
サウス 渡辺洋子

キャベツ料理？

民生委員 32 年の活動にはお別れも沢山ありました。安否確認訪問のなかで、高齢二人世帯で奥様の介護が限界との相談を受け、介護保険制度がない時代、ボランティアは地域の中で探す時代でした。介護保険制度が始まったのは平成 12 年、民児協やケースワーカーの指導をうけて介護保険につながりました。ケアマネがきまり、私の民生委員活動のなかで介護保険利用最初の世帯となりました。やがて、ご主人が一人暮らしになり訪問が続きました。玄関で失礼しようとする“あがっていけよ”という声、足が悪い方なので、お言葉に従って居間に、以降は決って居間で昔話や近況を伺いました。90 歳を超えた男性が最後まで自炊生活でした。ある時、“今日はキャベツをたくさん茹でて冷蔵庫で冷やしてる、ポン酢で食べるんだ”気にも留めず聞いていたこの料理？今や我が家の付け合せ定番になっていた。茹でキャベツをする度、おじいさんの声や話ぶりが耳につきま。人はこんな小さな思い出を、死してもなお、人の心のなかに残して、生き続けているんだと、人生の意味を考えさせられています。

南部 渡辺芙美江

薬膳 ギンナンとキノコの炒め物



ギンナンは白果といい、高貴な漢方薬と高級料理の材料として中国では珍重されてきました。呼吸器に良く喘息と咳を鎮め、頻尿をいやし帯下(こしけ)を止めます。健康人には滋養強壯に、そして虚弱体質・腺病質を改善します。少量ずつ食べ続けることが肝要です。これからギンナンが出回ります。作ったものを少量ずつ分け冷凍もいいですよ。

材 料
ギンナン 20g
キノコ類 適量
マッシュルーム 適量
うずらの卵 10個
長ねぎ 1/3本
スープ 1/2C
塩・片栗粉・油

作り方
ギンナンは、から炒りして薄皮をむく。他の材料は、大きさをやや揃える。油ですべて炒め、塩小さじ 1/2、スープを加えひと煮立ちしたら、片栗粉適量でとろみをつける。

西柴団地 江口章子

轟 誤 顛 捏 逼 拿 錯 罹 脆 安 牽 改
音 嚙 末 造 迫 捕 綜 災 弱 堵 制 竄

ふれあい秋祭り 2016

晴天に恵まれ、過去最高の人出！ 入場者数は1809名 地域に開かれた西柴中学校は運動場・周辺校庭・格技場・体育館・校舎の洗面所が開放されて、盛り沢山のイベントにわき、大変な賑わいでした。

新企画・西柴中陸上部と「ストラックアウト」



よ～い ダッシュ

西柴中の陸上部は小気味よいダッシュと1周200mのランニングを力強く疾走、地域に初披露。「ストラックアウト」は年齢別のピッチャーマウンドから投げたボールがボードを打ち抜く度に歓声が響きました。

幼児が果敢に挑戦ストラックアウト

体育館はパネル・作品展示
体力測定・読み聞かせ・
五目並べ・敬老お祝い
とステージ演奏

校庭周辺は14店舗の屋台

8町内会の模擬店は「恒例の焼きそば」「親父の豚汁」「谷津坂クラムチャウダー」「人気のお汁粉」「売れゆき早いおはぎ」「パンと飲み物」「台つきくじと駄菓子屋」など味自慢の屋台が勢揃いしました。小学生ボランティア

ボタンちゃんとキャッピー



チョコバナナを作る小学生

は「チョコバナナ」中学生は「シャボン玉コーナー」ボタンちゃんとキャッピーの中で汗をかき奮闘、西柴福祉サービスは「フランクフルト」西柴学童は「綿あめ」西柴商店街から「焼き鳥」「スイートポテト」など屋台の前にはどこも行列ができ、大変な賑わいでした。

格技場・ふわふわエア遊具 と 蚤の市

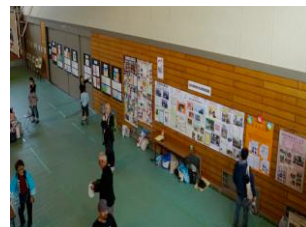
天井に届くほどのエア遊具の中を駆け巡る子ども達の歓声が格技場一杯に響きました。フリーマーケットでは品選びの楽しみを大勢のお客さん達が味わったのではないのでしょうか。お気に入りGETできたでしょうか？



ふわふわ遊具楽しかった！



総合学習・小学生の作品他



地域の活動をパネルで紹介

社協活動15年のあゆみのパネルや地域のアーティストの力作、西柴中学総合学習での力作や小学生の作品など多彩な展示があり。舞台での「読み聞かせ」。パパ、ママと一緒にストーリーターの物語に聞き入りました。体力測定では血管年齢に一喜一憂、子どもたちは五目並べに真剣でした。敬老祝いは配食サービス部手作りの「お赤飯」好評です。



読み聞かせ、パパ・ママも一緒



70歳以上の方にお赤飯のお祝い

ステージは



西柴中ブラバンに聞き入る聴衆

「西柴小学校合唱部」の清楚なアンサンブルからはじまりました。「ぴよっこ保育園のかわいいお歌とお遊戯にはほっこり、来場者の癒しになったのでは・・・。

つぎにロックバンド「大人倶楽部 by 中村祐介」のビートの利いた演奏、ブルース調「横浜市歌」から、懐かしい曲を次々と演奏、舞台を飾りました。最後に西柴中のブラスバンド演奏、サーモンピンクのお揃いのシャツでパフォーマンスを取入れた演奏で聴衆を魅了しました。

編集後記：32号では地域の連携の大切さを取り上げました。当地区第三期福祉保健計画の五つの分科会のその後をお知らせ。映画「みんなの学校」では、学校、地域が変われば社会も変わる事を。盛会だった「ふれあい秋祭り」の一体感を取り上げてみました。各町内会館でのサークル案内も地域を大切にすることになればと思います。

編集委員 植田住代 瀬川常子 渡辺洋子 渡辺芙美江